

学校におけるICT環境の整備について

区立小中学校におけるICT環境の整備状況について、次のとおり報告する。

1 これまでの取り組み

(1) 学習系ネットワークの再構築

小中学校学習系ネットワークの強化を目的として、令和4年度中に実施を予定していた情報通信環境の再構築を令和3年度中に実施した。

① インターネット接続方式の変更

学校から区役所を経由して区指定のデータセンターに集約され、そこからインターネットに接続する「センター集約式」から、各校が直接インターネットに接続する「ローカルブレイクアウト方式」へ再構築した。

② 高速大容量光回線の敷設

インターネット接続を高速大容量化するために、10Gbpsのベストエフォート光回線を敷設した。

③ 通信状況

学校のインターネット接続環境は、各学級から同時に検索や配信を行うことができない状況であったが、各校で全学級分の端末の一斉使用が可能となった。

④ 再構築期間

令和3年11月～令和4年3月

⑤ 再構築期間中の対応

小中学校の全学級分のモバイルルーター及び授業配信用端末をレンタルで導入し、学習系ネットワークの負担軽減を図るとともに、授業のオンライン配信等に対応した。

(2) 授業配信用端末のレンタル

授業のオンライン配信等を行うため、令和4年4月から授業配信用端末のレンタルを開始した。

(3) 採点システムの導入

テストの回答をスキャン後、設問ごとに自動で採点するシステムを今年度から導入した。

① 導入校

区立中学校

② 導入時期

令和4年6月

(4) 多機能印刷機の導入

教職員の校務負担を軽減し、児童・生徒と向き合う時間を確保することを目的として、令

和5年度中に予定していた多機能印刷機の追加導入について今年度を実施した。

- ① 導入校
区立小中学校全校(先行導入校 4 校を除く)
- ② 導入時期
令和4年6月
- ③ 機能
 - ・高速印刷(既存複合機の約4倍の印刷速度)
 - ・資料のステープラー留め

2 今後の取り組み

- ・中学校電子黒板リプレイス
- ・既存の ICT 機器のリプレイスにあたり、関係各課とともに機能や配置基準等の検討を進め、使用機器を適切に選定する。